

第74号

HAKUHOKAI

虹

医療法人 伯鳳会

平成25年9月13日 発行

たんぽぽ保育園が新しくなりました！

秋の気配を感じられる季節になってきました。

旧たんぽぽ保育園では、園庭に植えた桜の根が下水管に入ってきて頻りに詰まるなど、設備面での問題や、多少の老朽化が進んでいた為、保育園を赤穂中央病院の近くに移転する計画があがりました。

そして、平成25年7月16日より新築・移転し、新たんぽぽ保育園での保育がスタートしました。新施設は日当たりが良く、吹き抜け構造になった、開放的かつ暖かい木のぬくもりが感じられる木造平屋建てです。木造ならではの居心地の良い空間を見出しました。特色は、食堂、コーナーに大きく描かれた壁画です。食堂には大きな野原が描かれ、子どもたちになじみのある動物たちが飛び出している為、楽しい空間、雰囲気の中で食事をする事ができます。

コーナーには、保育園のシンボルとなる大きな木に小鳥たちが飛んでいる姿が描かれています。子どもたちには、この大きな木のように健やかに大きく育てて欲しいという願いを込めています。

新たんぽぽ保育園では長期休み中の学童保育も始め、さらにたくさんの方に利用してもらう為、お喜び頂けるよう、保育の質の向上を目指していきます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

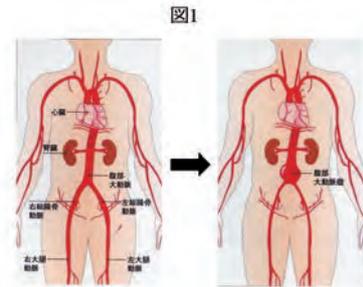


腹部大動脈瘤のステントグラフト治療

1. 腹部大動脈瘤とは

食事、生活習慣の欧米化、高齢化により大動脈瘤をお持ちの患者さんが本邦でも増加傾向にあります。

大動脈瘤は、心臓から出た血液を全身に送る大きなパイプのような物です。タバコ、高血圧等は大動脈瘤の危険因子であり、更に加齢も加わり、大動脈が瘤状に変化します。(図1)



多くは、自覚症状がないため、知らず知らずのうちに拡大しますので、腹部エコーやCT検査などで、偶然発見されることが珍しくありません。大動脈瘤が破裂してから病院に救急搬送された場合は助かる可能性も低く、サイレントキラーと呼ばれる恐ろしい病気です。

2. 大動脈瘤の治療が必要な方とは？

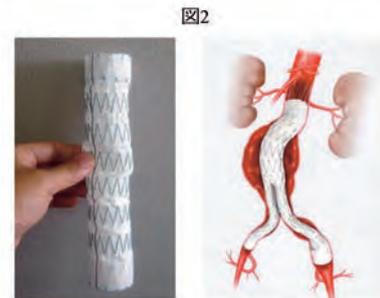
大動脈瘤は、ひとたび破裂すると、全身に血液が送られなくなり、血圧が下がり、死亡に至るケースもまれではありません。お薬では治療できず、手術による破裂の予防が唯一の方法です。

以下のような方は、大動脈瘤の治療が必要です。

- 大動脈瘤の大きさが5cmくらいになった方
- 腰痛や腹痛を伴う大動脈瘤・
- 瘤が急速に拡大してくる方(1年で1cm以上)

3. 腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術

大動脈瘤の治療は、2006年まで本邦では、お腹を直接切開して、大動脈瘤を切除し、人工血管と呼ばれるナイロン製のパイプに置換する方法が主に行われてきました。現在は、ステントグラフト内挿術と呼ばれる体にやさしい治療が可能となってきました。(図2)ステントグラフト内挿術とは、ステントグラフトと呼ばれる人工血管(ばねにナイロン製の布をかぶせたもの)を、レントゲンを用いて、お腹を切らずに、足の付け根の血管(大腿動脈)から挿入し、大動脈瘤の中に埋め込みます。このステントグラフト内を血液が流れることで、瘤には、血圧がかからなくなり、瘤の拡大を止める画期的な治療方法です。



4. ステントグラフト内挿術のメリット

- 傷が小さく(両足の付け根に約3cmのきず)、痛みが少ない
- 術後から水が飲め、翌日から食事、歩行が可能
- 早期の退院が可能(平均1週間の在院)

当院も、2013年3月より、腹部大動脈瘤の患者様に、ステントグラフト内挿術を行っております。日本ステントグラフト基準管理委員会より、

専門施設の認定も受け、高機能なレントゲン装置とともに、専門医(指導医)も在籍していますので、赤穂近隣の方々にも、腹部大動脈瘤に対する同治療を提供させていただきます。将来的には、従来ステントグラフト内挿術が困難とされてきた患者さまにも、開窓型分枝付きステントグラフトと呼ばれる特殊なステントグラフト内挿術も行う予定です。近隣の方々だけでなく、遠方からお越しの患者様にも、開窓型分枝付きステントグラフトによる治療をご提供させていただきたく考えております。

上記にかかわらず、動脈の閉塞や静脈瘤レーザー治療などの血管の病気について、気兼ねなくお問い合わせいただければ幸いです。

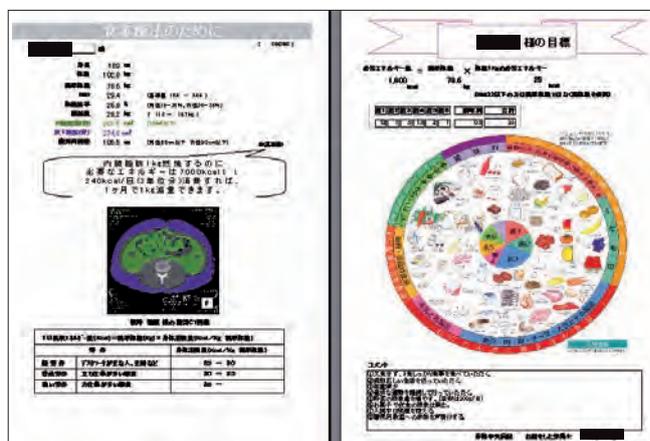
お問い合わせ：医療法人伯鳳会 赤穂中央病院 心臓血管外科 長尾俊彦、北川敦士

生活習慣病には食事療法を！

現在、当院では外来個別栄養指導に力を入れています。管理栄養士が毎日外来に9～11時まで常駐し、患者さんとその家族を対象に栄養指導を実施しています。診察の待ち時間を利用し、日々の生活や食習慣から問題点を洗い出し、個別に実行可能な目標を設定し、検査データ改善のお手伝いをしています。

下記に示しているのは、糖尿病教育入院の患者さんにお渡ししているリーフレットです。糖尿病教育入院では、内臓脂肪量や食事療法のグラフを視覚的に見せることによって、治療に対する意識も変わりやすくなります。外来では、退院時に決めた目標が自宅に帰られてからも継続して守られているかどうかの確認を行い、目標の遵守度に応じて目標内容を見直します。患者さんによっては、特定の時期になると検査データが悪化する人が少なくありません。検査データの上昇を見逃さず、上昇が小さなうちに要因を見つけ出し、良好なコントロールへ導くよう努力しています。

テレビなどのマスメディアで特定の商品が取り上げられると、翌日にはスーパーからその商品が姿を消す光景をよく目にします。しかし、病態によっては検査データに悪影響を及ぼす場合があります。もし分からないことがあれば、ご自身で判断せずには是非一度医師又は管理栄養士にご相談下さい。これからも患者さんのお役に立てるよう努力いたします。



新任医師紹介



循環器科 井関 治 医師

9月より赴任してまいりました。心臓の超音波検査が専門です。息切れや浮腫など心臓に関係する様な症状があれば、遠慮なくご相談ください。



心臓血管外科 北川 敦士 医師

8月より、アメリカ・クリーブランドクリニックから循環器科に赴任いたしました。専門は大動脈瘤ステントグラフト治療です。本治療は、小さな傷で手術が行え、体にやさしい方法です。大動脈瘤のみならず、心臓、血管の病気でお悩みの方は、いつでもご相談ください。よろしくお願いたします。



神経内科 菱川 望 医師

9月より神経内科で週一回、勤務することになりました。これまで、愛知県の病院で認知症や脳血管障害の方を中心に診療して参りました。今までの経験を生かし、地域の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

我が家自慢のペット紹介コーナー

第65回目は、Kさん宅のガウスちゃん

名前：ガウス 性別：不明
種類：クサガメ 年齢：1歳

体長約5cmの子どものクサガメです！
恥ずかしがりやで、すぐに甲羅に隠れてしまいます。
好物はかまぼこ！水の中で泳ぐのが大好きです♪



このコーナーでは皆様からの「自慢のペット」投稿をお待ちしています。どしどしご応募ください。

赤穂中央病院 (基幹型卒後臨床研修病院)

所在地 〒678-0241 赤穂市惣門町52-6
電話 0791 (45) 1111 (代表)

赤穂はくほう会病院

所在地 〒678-0239 赤穂市加里屋字新町99
電話 0791 (45) 1111 (代表)

診療案内

平日 午前9:00～午後12:30
午後3:00～午後6:00
土曜日 午前9:00～午後1:00

診療予約受付フリーダイヤル

0120-891-700

平日 午前8:00～午後7:00
土曜 午前8:00～午後2:00
日・祝日 午前9:00～午後1:00

午後の診療時間は各科により異なります。
ご注意ください。

診療時間・曜日は変更となる場合があります。
詳しくは待合室に掲示いたしますのでご覧ください。

不明な点は何なりと職員にお尋ね下さい。



夏祭りを開催しました!

障がい者(児)通所介護施設『生活介護事業所 はくほう』の夏祭りを開催しました。
はくほうの夏祭りは、利用者様はもちろん、家族、職員、ボランティアの皆さんと力を
合わせ企画・開催する夏のイベントです。午前中は、関西福祉大学の音楽サークル“びよ
だまり”さんと一緒に歌や楽器の演奏を楽しみました。同時に家族の皆さんで昼食を作り、
息もぴったりと合ってあっという間に出来上がりました。午後は多目的ホールに移動し昼
食。おかわりをする利用者さんが続出しました。家族の皆さんおいしい昼食有難うござい
ました。

昼食の後はお待ちかねの露天めぐり。輪投げに、マスコットすくい、くじびきなど、利
用者さんも家族の皆さんと一緒に楽しんでいました。その後は、ボランティアの方による
マジックショー。しっかりと握られた手
の中から白いハトが飛び出すと会場は大
きな歓声と拍手の嵐。暑い夏の日、会場
にはみんなの笑顔の花で満開でした。

事業所利用等、遠慮なくご相談下さい。
(相談窓口は、0791-45-7308 木下まで)



平均気温が40℃近くなり、各地でゲリラ豪雨の被害を受け、年々過酷になる猛暑の夏が
やっと終わりかけると、日本人は台風というラスボスと戦わなければなりません。自然の恐
るべきパワーに知恵と忍耐で立ち向かい、その後のボーナスステージのような素敵な秋の心
地よさを満喫できるよう頑張りましょう。

